



黒部市立明峰中学校  
2学年だより 第5号  
令和6年11月12日(火)発行

## ～「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」へのご協力 ありがとうございました～

9月30日(月)の「富山県中学生ものづくり教育事業 派遣講師講演会」を皮切りに、3日間の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」が行われました。活動に際し、日々のご家庭での温かい声掛け、お弁当づくり、日誌やアンケート記入等にご協力いただき、ありがとうございました。体験の様子や日誌の記述、会話の中から、「働くこと」についての意義ややりがい、苦労等を、体験した事業所の方々の姿から学び取ってきてくれたことがうかがえました。

生徒たちは、国語科や総合的な学習の時間に学習した手紙の書き方をもとに、事業所へのお礼状書きに取り組んだり、個人新聞を作成したりすることで職場体験のまとめをしています。「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を通して、様々な経験を積むことができ、1まわり頼もしくなったと思います。新聞集も楽しみにお待ち下さい。

## ～9/30(月) 富山県中学生ものづくり教育事業 派遣講師講演会～

この事業は、県内の中学生に「学ぶ面白さ」や「学びへの挑戦」の意味を体得させ、富山県のものづくり人材の育成・確保を目的としています。富山県機電工業会が仲介役となって、様々な職場で活躍されている方々から、ものづくりに関する講演を実施していただきました。社会人としての心構え、働くこと(意義・目的等)、学生時代にやるべきこと、将来のために中学校生活で学ぶべきこと等についてお話していただきました。

### <株式会社富山村田製作所>



社員の方々がそれぞれ役割をもち、製品技術を通じて生活を豊かにしようとしていることなどを知りました。講演会で「なるほど」と思った“自分を見失わないために目的をもつ”という言葉が今後に生かせたらと思います。(4組女子)

### <北陸コカ・コーラボトリングス株式会社>



水は硬度によって味が変わるということがとても興味深かったです。実際に飲み比べると、「い・ろ・は・す」の水は甘いことがよく分かりました。また、原因を探ることで、目標達成へと近付けるということも分かりました。(1組男子)

### <トヨタモビリティ富山株式会社>



トヨタ自動車の豆知識やクイズ、バルブ交換等を、体験を交えて教えてください、大変分かりやすかったです。また、働く目的について説明をされたとき、「すべての人々の幸せと発展のため」であることを教えていただきました。(3組女子)

### <三協立山株式会社>



今僕たちが勉強している数学や理科等が仕事で、どのように使われているのか間近で感じることができました。改めて、勉強がとても大切であると思いました。これからの仕事の幅が広がるように、勉強をしていきたいです。 (5組男子)

### <株式会社ユニゾーン>



主にめっきを扱っており、製品をお客様に届けるにも多くの部署が関わっていることを知りました。講演中におっしゃっていた「成功の反対は失敗ではなく、何もしないこと」という言葉は、失敗に怯えてなかなか行動に移せなかった私にとって、とても印象に残るものでした。 (2組子)

## ～10/1(火)～4日(金)の内3日間の職業体験～

(生徒の感想より 一部抜粋)



仕事を行う上での責任や仕事をやりきることは大事だと思った。仕事は決して楽なものではないと感じた。それでも学べることはたくさんあって、人によってはやりがいをもって出来るのかなと思った。



体験を終えて、たくさんの人に感謝しなければいけないと感じました。自分の3日間の体験のために、協力してくださった方々に心から感謝を伝えたいです。



私は、いつも当たり前で食べていた給食を一緒に作らせてもらいましたが、食品は何度も人の手で、肉眼で確認するなどして、私たちが安心して食べられるようにしてくださっていました。そのため、とても疲れる肉体労働でしたが、それを嫌な顔せずに行ってくださっていました。頑張ってくれる人がいるからこそ、成り立っている、支え合っているんだなと思いました。



私にとっては、事業所でしたような活動は楽しかったのですが、少なくとも自分には向いていないと分かりました。体験学習を終えて、向いていないと分かっただけでも、十分に意味があったと考えています。





私はこの職業体験を終えて、大きな声で爽やかな挨拶をすることによって、自分の気分や心が明るくなり、された側の心も豊かにすることができるということを感じました。また、コミュニケーションをとることによって、お互いの心を豊かにすることができるということも感じることができました。

活動を終えて農業の大変さや楽しさ、そして食に対するありがたさ等を感じました。本当に楽しくて、3日間がとても短く感じました。楽しいけれど、慣れない環境で、私は3日間終わった後に疲れがどっと出たので、体調管理には本当に気をつけなければいけないと思いました。



(保護者の感想より 一部抜粋)



働く苦勞を知ることも大事だとは思いますが、人のために働く喜びなどを、今回の職場体験で知ることが出来たようなので、将来どんな仕事につきたいかを考える際この経験を活かして選んでいければいいと思いました。



子供自身が仕事の厳しさ、楽しさ、相手への思いやり、他人から感謝されることの喜びなど感じて来てくれたことは良かったかと思います。すぐに変化が分かる子もいるのかもしれませんが、今後の生活でどう変わったのかが大事だと思います。



仕事する上での大変さ、中でも自分とタイプの違う人と作業をすることの難しさを感じたようです。それでも挫けず頑張ったと思います。



普段と異なる環境に緊張などもあったと思いますが、2日目以降は色々な事に気付き、学びがあったようです。受け入れてくださる職場の方々も子供達に何をやらせてあげられるかなど、考えてくださり大変だったと思いますが、このような貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



本人が、日数が足りないと言うくらい満足していたのを目の当たりにし良かったと思う。



学校とは異なる地域の大人の方と交流し、お仕事体験をさせていただいた事により、子どもの視野が広がったと思いました。また、少ないスタッフの人数で、日々、仕事をこなしておられる事にも驚いたようで、責任をもって仕事に取り組む社会人の姿を知ることができたようです。



(事業所の感想より 一部抜粋)



生徒たちは働くことの大切さを、身をもって知ることができたと思います。忘れないで欲しいことは、生徒の親もこのように一生懸命に働き、みなさんを養っているということです。学業中心の生活に戻っても親への感謝の気持ちを忘れず、過ごしてください。

いろいろなことに挑戦する、できる時期なので、失敗を恐れず、興味の持ったことにはチャレンジして、自分の可能性を広げていってもらいたいと思います。親御さんや周りに日々感謝の気持ちを忘れずに素敵な大人になって、またどこかで出会えることを楽しみにしています。



最終日の帰り際に、「寂しい。明日もまた来たい。高校生になったらアルバイトに来ます！」と言ってくれた言葉が本当に嬉しく、逆に職員が励まされました。介護職のイメージが彼女の中でよい方向になってくれたのであれば、すごく意義があったと思います。ありがとうございました。

年々「見て学ぶ」こと、「人の心を察する」事が難しい世代になっていると思います。日常の命を守る保育業務は止めることができないので、その中で、丁寧に言葉を添えて、その都度伝えてあげられないことが残念でなりません。保育園で学んだことを、将来父親・母親になったとき、いかして頂ければ幸いです。



3日間来て頂きありがとうございました。お二人共積極的に利用者様とお話して下さい、普段見られない笑顔を引き出してきていました。職員も見習うところがあると思いました。この活動が意義あるものとなれば幸いです。



## <11月・12月の主な予定>

11月15日(金)

授業参観・英会話科公開授業・PTA 講演会

11月19日(火) SNS 講演会

11月22日(金) スクールミーティング

11月27日(水)～29日(金) 期末考査

12月7日(土) 数学検定

12月11日(水) 生徒会役員選挙立会演説会・投票

12月18日(水)～20日(金) 三者懇談会

12月24日(火) 終業式、給食最終日

12月25日(水)～1月7日(火) 冬季休業